

「通級による指導」のご案内

～ 令和5年度から横浜総合高等学校において「通級による指導」を始めます ～

横浜総合高等学校の「通級による指導」が目指すもの

学校生活で困っている生徒が、より充実した学校生活を送り、個性を生かした進路を実現するために「通級による指導」では、障害による学習や生活の困難の改善・克服を支援していきます。

卒業までのステップ（イメージ）



学校生活で
困っていること



「通級による指導」



充実した学校生活



卒業

「通級による指導」とは？

大部分の授業を通常の学級で受けながら、一部の授業について、障害に応じた特別な指導を特別な場で受ける指導形態です。困難さを感じている生徒一人ひとりに対応して個別の指導計画を作成し、障害による学習や生活の困難の改善・克服を目的として指導します。

また、横浜総合高等学校では、学校で困っていることの指導だけでなく、卒業後の生活に向けて社会生活に必要な支援に取り組みます。

横浜総合高等学校では自校通級を行います。自校通級とは、生徒が在籍する学校に通級指導教室が設置されており、その教室に通って指導を受ける形態のことです。

支援していく生徒のイメージ



友だちとうまくコミュニケーションが
とれるようになりたい。



落ち着いて活動に参加できる
ようになりたい。



文字を読んだり、書いたりする
ことの苦手さを改善したい。



Q&A



Q.1 どうすれば横浜総合高等学校で「通級による指導」を受けられますか？

ステップ1 横浜総合高等学校を受検（神奈川県公立高等学校入学者選抜）し、合格します。
※入学者選抜において「通級による指導」のための特別な募集はありません。

ステップ2 入学者が確定した後に希望者を募集します。

ステップ3 横浜市教育委員会が定める方針に従って、専門家を交えた校内委員会で検討します。

ステップ4 支援が必要と認められた場合、担当教諭、生徒、保護者で面談し、指導内容と方法が決定したところで、『個別の教育支援計画』『個別の指導計画』を作成します。

ステップ5 学校設定科目「自立活動（仮称）」を履修します。

Q.2 横浜総合高等学校の「通級による指導」はどのようなものを予定していますか？

【A】横浜総合高等学校の「通級による指導」では、**個別指導**と**集団指導**を行います。

個別指導

- 担当教諭と生徒が1対1で、週1回程度個々の課題を改善・克服する方法を学びます。
- 活動時間は、担当教諭と生徒で相談して決めた時間に行います。

集団指導

- 5名程度のグループを編成し、グループ活動における課題を改善・克服する方法を学びます。
- 活動時間は、年間を通じて、あらかじめ設定された時間に行います。

※「通級による指導」は各教科の内容を補充するものではありません。

Q.3 I部・II部・III部のどこに在籍すれば「通級による指導」を受けられますか？

【A】I部・II部・III部に関係なく、どの部に在籍していても「通級による指導」を受けられます。

I部をモデルにした時間割のイメージ

23年度生（1年次） イメージ

	月	火	水	木	金
1	●	●	●	●	●
2	●	●	●	●	●
3	●	●	●	●	●
4	●	●	●	●	●
5	○	個別	集団	○	○
6	○			○	○

● 必履修 ○ 選択

22年度生以上（2年次以上） イメージ

	月	火	水	木	金
1	●	●	●	●	●
2	●	●	●	●	●
3	●	○	●	○	○
4	●	○	●	○	○
5	○	○	個別	○	○
6	○	○	(集団)	○	○
7	○				(個別)
8	○				

● 必履修 ○ 選択

Q.4 「通級による指導」を受けたら単位は認定されますか？

【A】条件を満たせば単位を認定します。ただし、「通級による指導」は、障害による学習や生活の困難の改善・克服を支援することが目的のため、本校では卒業するために必要な74単位には含まれません。